

# 大阪市立大学 第18回人権フェスティバル

開催日時：2016年12月9日（金）10時40分～12時10分

開催場所：学術情報総合センター10階 大会議室

## 講演① SNSの利用と表現の自由、その限界

まついしゅうじ

松井修視氏（関西大学 社会学部 教授）



### 【講師プロフィール】

県立長崎シーボルト大学（現在の長崎県立大学）教授・副学長をへて現在関西大学勤務。主な著作に、（論文）「特定秘密保護法、マイナンバー法を手がかりに最近の言論空間を考える」（マスコミ研究 89号 2016年）、（編著）『レクチャー情報法』（法律文化社 2012年）、（共著）『表現の自由Ⅱ』（尚学社 2011年）などがある。

### 【講演要旨】

ネット時代の新たなコミュニケーションツールである SNS をとりあげ、その特徴と問題点を考える。私たちには表現の自由が保障され、その行使によって、今日、インターネット上で自由闊達な議論ができる反面、名誉毀損やプライバシー侵害など誹謗中傷にさらされる可能性が大となっている。

スマホなどによる「ネット書き込み」によって問題が起きた場合、どのように対処すべきか、そもそもそのような状況に陥らないためには、日ごろからどのようなことに心がけておくべきか、事例等を手がかりに話をしたい。

## 講演② ドリームアクト～多文化共生を社会の指標に～

きむぐあんみん

金光敏氏（特定非営利活動法人コリアNGOセンター事務局長/教育コーディネーター/大阪市立大学非常勤講師）



### 【講師プロフィール】

1971年大阪市生まれ、在日コリアン3世。大阪市立大学大学院創造都市研究科修了後、東大阪市外国籍住民施策懇話会委員、箕面市多文化理解教育推進委員会委員を歴任。毎日新聞大阪版「トプロサルダ共に生きる～大阪コリアンの目～」連載中。朝日放送ラジオ「堀江政生のほりナビ」レギュラーコメンテーターを務めている。

### 【講演要旨】

国際化の進展、多様な人々とのコラボレート、社会は背景のちがう人々との共生を求められています。その一方で、ヘイトスピーチ、外国人観光客への嫌がらせなどが話題となっている。誰かが排除されるのではなく、多様性をうちに包摂する社会のありようについてともに考えたい。

### 【定員・申込み方法】

大阪市立大学学生・教職員・市民 ……定員：250名 申込不要/当日先着順

### 【お問合せ先】

大阪市立大学人権問題委員会事務局

（学務企画課庶務担当（平日9時～17時） TEL：06-6605-3503）

主催：大阪市立大学人権問題委員会